

東神楽町 就学時ガイダンス

志比内小学校コーディネーター

山邊 慎太郎

志比内小学校の概要と特別支援教育

内容

- 1 志比内小学校の概要
- 2 特別支援教育とは
- 3 志比内小学校の特別支援教育
- 4 適切な理解と支援のために
- 5 小学校入学までにつけたい力

1, 志比内小学校の概要

- 全校児童 11名
4学級（特別支援学級：自閉症・情緒学級1含む）

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数	0	3	2	2	2	2	11

2, 特別支援教育とは

▶特別支援教育とは、児童一人一人の教育的ニーズを把握し、本人の持つ力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行う教育です。

困っている様子は見られませんか？

努力しているけれど覚えられないことがある。
忘れ物が多い。整理整頓が苦手。
集団活動に落ち着いて参加できない。
友だちとのトラブルが多い。など



3, 志比内小学校の特別支援教育

- 学級担任だけでなく学校全体で、支援する必要があると思われる児童に対して、保護者と共通理解した上で、学習や生活上の困難の改善に向けて、指導内容・方法を検討し、必要に応じて専門機関の助言を仰ぎながら、その子に応じた適切な指導及び必要な支援を行います。それらの指導・支援を通して学力や社会性を伸ばし、自立や社会参加の基礎を培うものと考えています。
- 必要な時に必要なだけ支援を受け取ることが大切であると考えています。必要になったら受け、必要がなくなったら止めることができます。

志比内小学校の特別支援教育

全校での活動

協力学級

▶ 支援学級

交流学习・・・音楽・図工・家庭

全校学習・・・体育・総合的な学習

主体 国語・社会・算数・理科・
自立活動は支援学級で個別指導

自立活動...よりよい生活を送るための
学習

児童の実態によって形態は変わります。

就学時健診 教育支援委員会からの答申

○特別支援学校

- ・ 東川養護学校，旭川養護学校，旭川聾学校等

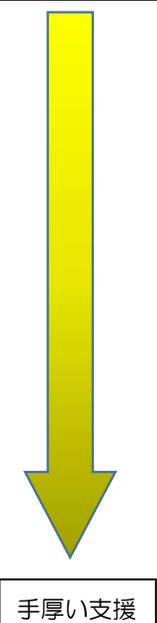
○特別支援学級

- ・ 知的学級，自閉症・情緒学級，言語学級等

○経過観察

- ・ 通常学級に在籍して，支援学級での支援を受ける必要があるか経過を見ていく。

志比内小 特別支援の形

名称	支援の度合	在籍	支援内容	個別の支援計画 個別の指導計画	ケース会議
サポート対象		通常学級	○担任、特別支援担任が細かく実態を把握します。 ○学級で個別的な指導、支援を受けます。 ○通級指導の必要性について検討をします。	○	○
通級指導			○担任、TT による個別的な指導、支援だけではなく、教室を出て、担当の先生から個別学習、SST、ことばの指導などの支援を受けます。 例 <ul style="list-style-type: none"> ・個別学習→週2～5時間（特支と合同で） ・SST→2週に1回放課後、長期休業中 	○	○
通級指導 【経過観察】			○通級指導をうけながら、特別支援学級への措置変更の必要性について検討をします。		
特別支援学級		支援学級	○通級指導での支援では十分ではない場合について、在籍を特別支援学級にし、基本的には指導者が側にいて、支援学級や協力学級（通常学級）で学習し、その子に合わせた手厚い支援を受けます。	○	○

○個別の支援計画、個別の指導計画を作成して、その子にあった支援をいつ、誰が行うのかを明確にして、前期・後期で評価をします。

○ケース会議を行い、個別の指導計画の評価を基にその子の様子や支援方法について、保護者と学校が共通理解し、その後の支援の内容を検討します。

4, 適切な理解と支援のために

○個別の支援計画, 個別の指導計画の作成

対象の子どもたち一人一人について作成

○校内教育支援会議の実施

- ・基本的には年3回実施
- ・支援を必要とする児童の実態把握及び支援方法の協議

○ケース会議の実施

- ・個別の支援計画の評価をもとに支援の内容・方法についての確認
- ・担任だけでなく, 特別支援担当, おひさまなど関係外部機関が参加

○パートナーティーチャー派遣事業

- ・東川養護学校からパートナーティーチャーを派遣していただく
- ・授業や休み時間など, 対象児童の育ちの様子を見ていただいた上で, 指導に関するアドバイスを受ける

○他機関との連携

- ・必要に応じて, 他機関との連携を行う
- ・子ども発達支援センター・おひさま, 医療機関等

☆ 東神楽中学校との連携

- 教育相談の実施
- 引き継ぎ

中学校の特別支援教育

通常学級

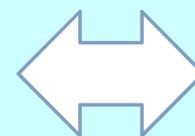
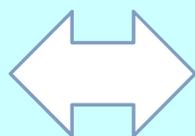
- ・授業のユニバーサルデザイン
- ・T T 指導
- ・放課後補充学習
- ・個別相談
- ・支援員による学習支援
- ・特別支援学級の弾力的な運用

通級指導

- ・S S T
- ・個別学習

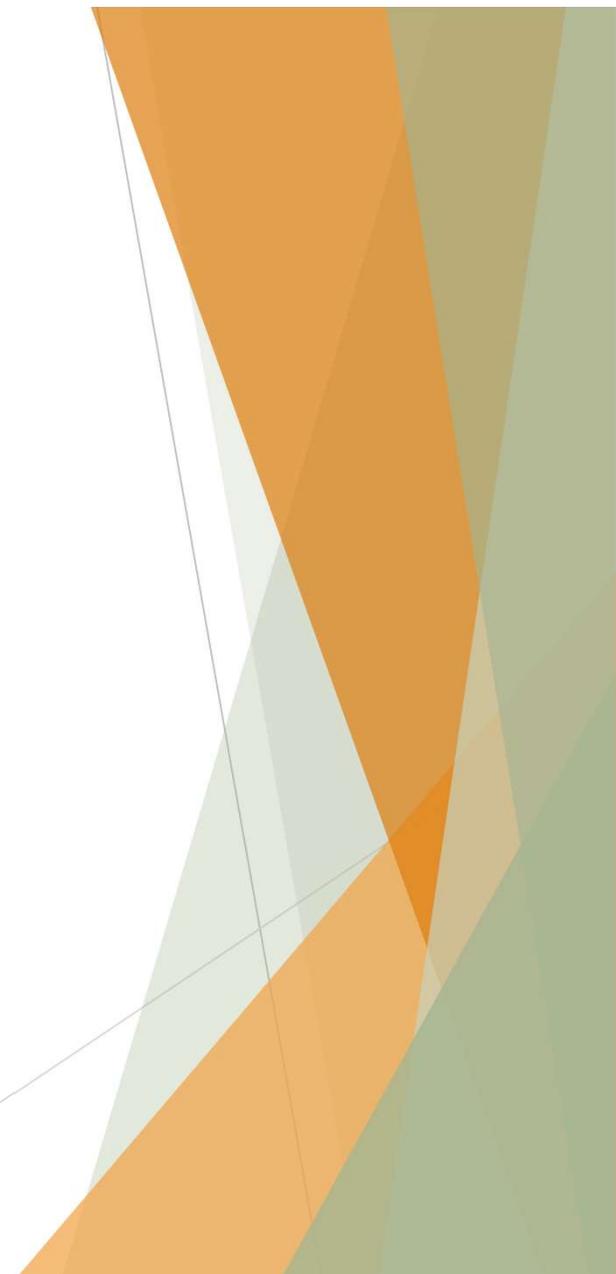
特別支援学級

特別支援学校



5, 小学校入学までにつけたい力

- 学習に関すること
- 生活に関すること
- 保健・安全・食事に関すること



学習に関すること

○話すこと・聞くこと

- ・相手の顔を見て（お父さん・お母さんの顔を見て）
「黙って」聞くことができる。
- ・簡単な指示を聞いて，行動できる。
- ・自分の「したこと」「したいこと」等を話すことができる。

○読むこと・書くこと

- ・ひらがなをだいたい読んだり，自分の名前をひらがなで書くことができる。

○10くらいまで数えることができる。

○ある程度の時間，正しい姿勢でいすに座っていることができる。

生活に関すること

- 大人の言うことを聞くことができる。
- 衣服の着脱ができる。
- 自分の持ち物の整理ができる。
- 「かばん」「かさ」の扱いができる。
- 元気よく、大きな声で、あいさつや返事ができる。
- 困ったことがあったら、近くの人にハッキリと言える。
- 友達と仲良く遊ぶことができる。
- ひとりでトイレに行き、自分で後始末ができる。
(トイレットペーパーで拭く、水を流す、小便器を使うなど)

保健・安全・食事に関すること

- 身体の清潔を保つ。
- 早寝, 早起き。(十分な睡眠)
- 朝ご飯をしっかり食べる。
- 偏食せずにバランスよく食べる。
- 姿勢よく座り, 20分ぐらいで食べる。
- 排便の習慣をつける。
- 通学路を覚えて, 安全に歩く。
- 知らない人に声をかけられたら・・・
対応の仕方を知り, それができる。

分からないことがあれば、いつでもご連絡ください。
随時教育相談を受け付けています。

志比内小学校 9 6 - 2 1 4 6
特別支援教育コーディネーター
山邊 慎太郎